

いしかりちほん

賃金デフレ解消 最優先

自らの力と行動で要求実現めざす

連合北海道は3月6日、札幌市民ホールにおいて2013春季生活闘争・第23回参議員選挙勝利!!総決起集会を開催、1600人が結集した。



(上) 1600名が結集した春闘総決起集会
(左下) 決意表明で発言する自治労大出書記長
(右下) 参院選への決意を述べる小川参議



冒頭の挨拶で工藤会長は、「国民生活を踏み台にしたデフレ脱却は許されない。賃金デフレを放置したまま、デフレから抜け出すことは困難である。」と指摘、また、「自らの行動と力で、要求の実現に向けて全力を尽くすことを全体で確認し、消費の拡大につながるる分配を勝ち取る」と呼びかけた。

また、政府による一方的な地方交付税削減の動きに対し、「自治体の自立的な財政運営を脅かし、地方自治の原則を踏み外すものであり、地域経済や民間企業への影響という観点からも問題である」と述べた。

さらに、今回の参議員選挙に対し、「民主党の存亡が問われる厳しい戦いとなる。9産別の候補予定者のもとより、北海道選挙区小川勝也候補予定者の必勝に向け、組織が一致結束して闘っていかなければ

ならない」と述べた。産別決意表明では、自治労道大出書記長が交付税削減問題に対し、「地方自治を根幹から揺るがす問題で、地方自治と労働

使自治を踏みにじる国公賃金削減を地方に波及させない取り組み、地方財政確保に向けた大きなうねりをつくりあげていきたい」と発言した。

労働者中心の政治 取り戻す

地本青年部 海江田代表と意見交換

3月20日、民主党海江田代表が来道、若者との意見交換会がポールスター札幌で行われ、自治労から

は瀧口青年部長、石狩地方本部からは吉田女性部長、斉藤青年部長、権澤幹事を始め、8名が参加

した。瀧口青年部長及び権澤幹事は「TPP」に関連した質問を行った。また、地本斉藤青年部長からは、保健福祉・教育の人材確保に対し「非正規雇用が多く、市町村と都道府県での仕事の押し付け合

いなど現場は疲弊が蓄積している」と意見を述べ、海江田代表

表は「民主党政権ではコンクリートから人へと意識してきた。今後も保健福祉・教育の予算について拡充するように意見していきたい」と回答した。一方、党内を今後どのようにまと

めていくのかという質問については「働く者の立場にたった政治を実施するため綱領を定め結果の軸を定めた。新自由主義で、労働規制を緩和しようとしている現政権に、労働者のために意見していきたい。」と述べた。

謝いたします(む)



答弁する海江田代表

政府がラスパイレス指数を基に各自治体に国公給与削減と同等の措置を求めている問題



提起する藤盛副委員長

で、自治労道本部は拡大闘争委員会を開催、各地方本部に対して今後の方針を提起し、各単組・総支部への周知を指示している。これを受けて石狩地方本部は3月15日、今年度2回目の単組・総支部代表者会議を召集、道本部の藤盛副委員長から

今回の道本部提起の内容として、「たまたかの指標」や「道本部統一行動のスケジュール」、4・12総決起集会開催について、また今後予定されているスト配置や住民ビラ配布などについて説明を受け、地本、単組・総支部それぞれの段階での今後の闘う方針について、全体で意思統一を図った。

書記局から
ついで(やぐら)
専従最後の情宣紙となりました。2年間という短い期間でしたが、なんとか月1回発行を守ることができました。誤字・脱字でお見苦しい点多々あったと思いますが、お読みいただいた皆様に感謝いたします(む)

発行
2013年3月29日
13-6号
〒060-0806
札幌市北区北6条西7丁目
自治労北海道本部内
石狩地方本部
村上 真仁
TEL:011-747-1880



【プロフィール】
1947年北海道生まれ。民間勤務を経て、86年札幌市非常勤職員。01年北海道本部副執行委員長、03年自治労中央執行委員。07年21回参議員議員選挙全国比例区で当選。



小川勝也

石狩地方本部はあいはらくみこさん、小川勝也さんを推薦しています。